



学生起業を含む、東工大関連ベンチャー3社への
新規投資を実行し、投資先は累計 22 社となりました

2020年3月27日
株式会社みらい創造機構

株式会社みらい創造機構（代表取締役：岡田祐之、以下「みらい創造機構」）は、2016年9月に「みらい創造一号投資事業 有限責任組合（通称：みらい創造一号ファンド）」を設立し、我々が有する産業界との幅広いネットワークを活用して、大学と社会との連携強化から新産業創出に向けた活動を行ってまいりました。

これまで19社への投資を実行してきましたが、今回、株式会社ハイボット、株式会社メンヘラテクノロジー、KBE株式会社の3社に投資を実行し、投資先は累計22社となりました。

弊社はこれまでもベンチャー育成・起業家教育を行ってまいりましたが、今回投資を実行した株式会社メンヘラテクノロジーはCEOが東工大修士課程在学中であり、今後ますます次世代起業家の育成・支援を強化してまいります。

【新規投資先】

1. 株式会社ハイボット

事業：点検ロボット&AI データプラットフォームを用いた
航空機、大規模設備等のインフラ点検・維持管理の
RaaS（Robot as a Service）

種別：東工大“発”ベンチャー（東工大ベンチャー称号保有）

URL <https://www.hibot.co.jp/>



2. 株式会社メンヘラテクノロジー

事業：メンタルヘルスケアサービス「メンヘラせんぱい」の
開発・運営等

種別：東工大の学生が創業したベンチャー
（CEOが東工大修士課程在学中）

URL <https://www.menhera-technology.com/>



3. KBE 株式会社

事業：人事データベース運用特化型 AI アシスタント

「researchHR」の開発・運営等

種別：東工大の卒業生が創業したベンチャー

URL <https://researchr.work>



【当ファンドの特長とこれまでの取り組み、今後の投資領域について】

当ファンドは、「東工大」関連の人・技術を中心とするベンチャー企業への投資を積極的に行っており、本案件で 22 社への投資を実行してきました。22 社の領域としては、宇宙/機械、半導体/電子機器、素材/化学、医療/ヘルスケアテック、センサ/IoT、AI/ビッグデータ、エンタメ/スポーツテック、建築/不動産テック、教育テック、HR テック等幅広く、今後も多様な業界・領域のポートフォリオを組んでいきます。引き続き東工大関連ベンチャーを中心に積極的に投資を実行予定です。

<当ファンド投資対象>

- ① 東工大の研究成果を活用したベンチャー
- ② 東工大と企業とのジョイントベンチャー
- ③ 東工大の卒業生・関係者が創業したベンチャー
- ④ 東工大“着”ベンチャー（東工大技術・研究成果を導入または導入予定企業等）
- ⑤ その他の大学・研究所関連ベンチャー
（医学、農学、海洋領域等について東工大を含む大学その他の研究機関等と連携）

【みらい創造機構について】

みらい創造機構は、2016 年 5 月に東工大と社会連携活動の推進に向けた組織的連携協定を締結し、共同研究・学術指導の推進、人材教育支援、ベンチャー育成支援等を行ってきました。連携協定に基づき、当ファンドを通して東工大とともに技術系ベンチャーの創出・発展を加速する取組みを展開してきました。当ファンドへの出資者と密接に連携しながら、資金のみではなく、「ヒト・モノ・情報」も含めた総合的な支援により、新産業の創生および投資リターンの極大化に全力を投入して参ります。

●みらい創造機構

TEL : 03-6311-6958

E-mail : info@miraisozo.co.jp

URL : <http://miraisozo.co.jp/>